JCMA 報告

◆除雪機械展示･実演･競技会報告◆ 2014 ふゆトピア・フェア in 釧路

企画部

「第 10 回 2014 ふゆトピア・フェア in 釧路」が「自然あふれる冬の魅力を“道東”から発信！」をテーマとし平成 26 年 1 月 23 日（木），24 日（金）の 2 日間，北海道釧路市において開催されました。「ふゆトピア・フェア in 釧路」において，「シンポジウム」，「研究発表会」，「展示会」，「除雪機械展示・実演・競技会」が行われました。

このうち当協会が主催する「除雪機械展示・実演・競技会」は除雪機械の最先端の技術を紹介し，機械の技術革新，除雪事業の仕組みや重要性を広く一般の方にもご理解いただく目的で開催しました。本除雪機械展示･実演会は，東北，北海道，北陸の 3 地域が交替で実施しており，昭和 36 年に青森で初めて開催して以来，今回で 65 回目となりました。本年は「2014 ふゆトピア･フェア in 釧路」の一環として，釧路市での開催となりました。

今回は，民間の 7 企業及び㈱土木研究所寒地土木研究所から最新の除雪機械・装置等 19 台が出展され，除雪機械メーカーによる小型除雪機を使用した除雪作業の実演も行われました。

来場者数は全体で約 1,600 人と盛況のうちに終了しました。

以下，「除雪機械展示・実演・競技会」の開催結果を報告します。

1. 開催の概要

1）日時　平成 26 年 1 月 23 日（木）
10：00 ～ 16：00
平成 26 年 1 月 24 日（金）
10：00 ～ 15：00
※競技会「除雪チャンピオンシップ」は 23 日（木）
13：00 ～ 15：40

2）会場　北海道釧路市釧路港耐震旅客船岸壁

3）出展会社・機関
日野自動車㈱
日本除雪機製作所㈱
㈱協和機械製作所
範多機械㈱
名古屋電機工業㈱
新潟トランシス㈱
UD トラックス㈱
㈱土木研究所寒地土木研究所

4）来場者数

平成 26 年 1 月 23 日（木）	展示・実演会	780 名
	競技会	280 名
平成 26 年 1 月 24 日（金）	展示・実演会	540 名
	計	1,600 名

2. 開会式

オープニングセレモニーは，当協会北海道支部の熊谷支部長による開会宣言に続き当協会の辻会長による開会挨拶，国土交通省総合政策局公共事業企画調整課岩見施工安全企画室長，国土交通省北海道開発局事業振興部小松機械課長，釧路市檜森都市整備部長，出展者代表として日本除雪機製作所㈱中西社長によるテープカットが行われ開会となりました。

写真―１　来賓者によるテープカット

3. 展示機械

今回，出展会社が展示した機械は，**表**―１のとおりです。大小のロータリー除雪車，除雪トラック，凍結抑制（防止）散布車，手押し散布機等で，第 4 次排出ガス規制対応車の新型モデルも出展されました。

4. 各社ブースにおける展示機械等

出展各社のブースにおける展示機械等です（**写真**―２～ 12）。

表―１　展示機械一覧表

NO	出展企業	出展機械名	規格性能等	台数	実演
1	日野自動車㈱	凍結防止剤散布用シャシ	GX7JGAA GAX	1	
2	㈱日本除雪機製作所	ロータリー除雪車	HTR407	1	
		小型除雪車	KBR105	1	○
		凍結防止剤散布車	NWS25SS5	1	
3	㈱協和機械製作所	スイーパ除雪車（自走式）	SCB-250FA	1	
4	範多機械㈱	凍結抑制剤散布車	MS-20MGH（T）	1	
		汚泥吸引装置	VL-26	1	
		手押し式散布装置	MS-01D	2	
5	名古屋電機工業㈱	散光式警光灯	XB52-A2B000 他	5	
6	新潟トランシス㈱	ロータリー除雪車	NR83	1	
		ロータリー除雪車	NR143	1	
7	UD トラックス㈱	除雪専用車	CZ（ATM）	1	
8	㈱土木研究所 寒地土木研究所	氷板・圧雪路面処理装置		1	
		連続路面すべり抵抗値測定装置		1	

写真―２　凍結防止散布用シャシ（日野自動車）

写真―５　スイーパ除雪車（協和機械製作所）

写真―３　小型除雪車 KBR105（日本除雪機製作所）

写真―６　汚泥吸引装置 VL-26（範多機械）

写真―４　ロータリー除雪車 HTR407（日本除雪機製作所）

写真―７　凍結抑制剤散布車 MS-20MGH（T）（範多機械）

写真―８　散光式警光灯（名古屋電機工業）

写真―12　連続路面すべり抵抗値測定装置（寒地土木研究所）

写真―９　ロータリ除雪車 NR143（新潟トランシス）

また，当協会では会場内のふゆトピア展示会にて幹線道路を除雪する人たちの苦労を分かりやすい漫画で描いた「除雪者によろしく」を作成し，ふゆトピア展示会場の入口に展示しました。また，本パネル内にあるバーコードをスマートフォンなどにより読み込むことで除雪機械の変遷をまとめた動画にアクセスできるように設定しました（**写真**―14）。

写真―10　除雪専用車 CZ（ATM）（UD トラックス）

写真―13　展示会場（釧路市観光国際交流センター）

写真―11　氷板・圧雪路面処理装置（寒地土木研究所）

写真―14　ふゆトピア展示会場における日本建設機械施工協会のパネル展示

写真―15　ふゆトピア展示会出展企業ブース内状況

5. 展示会場風景

展示会場は，雪こそなかったものの気温は－19℃～0℃といった冷たい風の中，多くの方にご来場いただき，普段，近くでじっくり見ることのできない各種の除雪機械を見たり，各社の展示ブースの建物の中で除雪機械の詳細な説明を受けていました。

また，国土交通省の足立技監をはじめ幹部の方々，釧路市の方々にご見学をいただきました（**写真―16**）。

写真―16　展示会場風景

ふゆトピア１日目は除雪機械競技会（第２回除雪車チャンピオンシップ）が開催され熟練オペレータ達の匠の技を披露いただきました（**写真―17～19**）。

加えて，今回は会場に近いくしろカトリック幼稚園から約100名の可愛い園児達が見学にきました。出展各社の説明者にいろいろ説明したり，大型の除雪車の運転席に乗せてもらって歓声をあげていました。この中から将来のオペレータ候補が出てくることを期待したいと思います。また，他にはJICA㈱国際協力機構の研修「中央アジア地域道路維持管理コース」の一環として約10名の研修員による見学もありました（**写真―20，21**）。

写真―17　除雪機械実演・競技会全景

写真―18　除雪機械実演・競技会風景

写真―19　除雪機械競技会（第２回除雪車チャンピオンシップ）の表彰式

写真―20　除雪車に乗り込む園児達

写真―21 除雪車を囲んで記念写真

写真―22 除雪車による実演（日本除雪機製作所）

また，2日間にわたり，ロータリー除雪車による実演会も開催され，多くの方にご覧いただきました（**写真―22**）。

6. 報道関係

今回は，除雪車の重要性やそれを操作するオペレータの方々の苦労を一般の皆様に知ってもらうことを目的として人気漫画素材によりPRポスター「除雪者によろしく」を作成し当日の展示会ブースにて紹介しました。本ポスターは各新聞社でも事前に報道され北海道新聞をはじめ北海道通信新聞，北海道建設新聞，建設通信新聞，日本建設機新聞，建設行政新聞などの建設業界紙などで広く掲載されました。

こうしたマスメディアの報道を通じて除雪事業や除雪機械の役割が一般の市民まで浸透することを願う次第です。

7. おわりに

雪から市民生活を守る克雪の主役を担う除雪機械の重要性は，近年の集中的な降雪状況からも益々高まっているといえます。一方，除雪機械に対しても排ガス規制対応など厳しい性能改善が求められ，特に除雪メーカー各社においては，それに対応すべく尽力している最中です。今後より早い除雪作業を行うことで，さらに快適な市民生活が営めるよう除雪に関して産・官・学一体となった技術革新や制度の見直し等に向けて実現されることを痛切に望んでいます。

最後になりますが，今回釧路での開催にあたり，多大な尽力を賜りました国土交通省，北海道開発局，北海道，釧路市，出展各社をはじめ多数の関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

JCMA